

## センター報告様式の変更について

### ◆◆◆ 社会貢献型後見事務報告書 ◆◆◆

報告事項の1は、住所又は居所の変更の有無とし、2に生活状況や財産管理を記載できるようにしました。

### ◆◆◆ 年間収支表 ◆◆◆

預金残高の箇所に現金を追記し、預金・現金残高として被後見人の資産状況の把握ができるように追記しました。また、支出欄の内訳を記入する箇所を省いて簡略化しました。

### ◆◆◆ 後見人立替払い明細書・領収書 ◆◆◆

見出し(&⇒及び)を修正し、家裁へ提出する様式として整えました。

今回、大きな変更箇所はありませんので、新規受任の際などに随時活用してください。

後見センターレポート (Vol.14) ~ H29.6月版 「本人がお亡くなりになった場合について」が発行されています。東京都家裁「後見サイト」より御覧ください。

## 成年後見制度利用促進基本計画

本人も後見人も孤立させない地域連携ネットワークの役割について、今後各市町を中心に協議されていく予定です。

- ①権利擁護支援の必要な人の発見・支援
  - ②早期の段階からの相談・対応体制の整備
  - ③意思決定支援・身上保護を重視した成年後見制度の運用に資する支援体制の構築
- 上記が重要な点となりますので、新たな情報が入りましたら随時お知らせいたします。

## 社会貢献型後見人登録・受任状況

11月1日時点での登録者は32名、受任件数は22件(1名2件受任)、受任予定者(調整中や申立て準備中)は5名の状況です。

# 年末年始のお知らせ

センター開所は以下の通りです

年末 平成29年12月28日(木) 18:00まで

年始 平成30年 1月 4日(木) 9:00より

緊急時の対応等で確認しておきたいことがある場合は、事前に担当までご連絡ください。

## 豊中市からの視察報告

10月5日(木)調布市役所に、大阪府豊中市より議員9人が視察に来られました。多摩南部成年後見センターは、所長よりセンター設立の経緯、概要等について説明を行いました。法人後見、専門職紹介、社会貢献型後見人へ紹介する振分け方についての質問があり、法人はセーフティネットであることから、資産があり専門職の後見報酬が見込める方は専門職へ紹介、後見事務費が捻出でき、居所が安定し、トラブルがない等の安定したケースは社会貢献型後見人へ紹介していることを説明しました。また、一度受任したら簡単には辞められないと思われるが、皆さんにどう伝えているかとの質問もあり、家裁の審判を受け受任し、辞任も申立を行う必要がある法定後見人等となる責任は養成プログラムの中でお伝えしていること、過去には体調不良、転居のためやむを得ず辞任選任申立を行った例があることをお話ししました。その他、養成講座の期間や内容はどのようになっているか等詳細な回答を求める質問が多く、基礎研修～実務研修～現場実習の流れを説明し、注目度が高いことを実感しました。5市には、センターという受け皿があるため安心感がある、設立からの15年間の実績はセンターの貴重な財産であり、そのノウハウを地域へ還元してください、とのお言葉もいただきました。(報告者 長谷川)

## お知らせ

コーディネーターへメールでお問い合わせの場合は、下記アドレスまでご連絡ください。

☒ 長谷川:[m.hasegawa@kouken-center.or.jp](mailto:m.hasegawa@kouken-center.or.jp)

☒ 佐藤:[s.sato@kouken-center.or.jp](mailto:s.sato@kouken-center.or.jp)

☒ 高木:[y.takagi@kouken-center.or.jp](mailto:y.takagi@kouken-center.or.jp)

社会貢献型後見人登録者専用ページを見る時に、パスワードは不要になりました。

### ◆編集後記◆

調布市職員を退職し、4月から入職しました所長の小林です。養成講座は9割程出ましたが、これほど多様で専門的な内容を皆様が学ばれたことに大変驚くとともに、その姿勢に敬意を表します。在職中、生保ケースワーカー、生活困窮者自立支援、高齢・介護、後期高齢等、福祉に長く在籍しました経験を、皆様にぜひ提供したいと思っておりますので、どんなささいなことでも構いませんので、役所や事業所の実態等含め、ご遠慮なく直接私にお尋ねください。私達は全力で皆様を支えていく所存ですので、どうぞよろしくお願いたします。(所長 小林正人)

4月から入職しました高木と申します。何人か社会貢献型後見人の皆様の報告に同席させて頂き、皆様の被後見人等の方への思いをお伺いし、この活動が今後の社会に必要であることを実感しております。色々と学ばせて頂きながら、被後見人等のために真摯に監督業務を行えるよう精進して参りたいと思っております。宜しくお願申し上げます。(コーディネーター 高木)